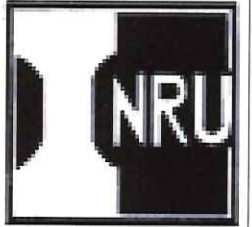


働くものの団結で生活と権利を守り
平和と民主主義、中立の日本をめざそう

第96回メーデー



国労大阪

国労大阪地区本部

発行・山下幸博

編集・安宮政雄

2025年 5月23日

NO. 335

変えるのは私たち
ひとりひとりが大事にされる社会へ

大阪メーデー

5月1日(木) 扇町公園にて、第96回大阪メーデー集会がおこなわれました。

9時30分から音楽家ユニオンによるファンファレから始まり、大阪労連の嘉満事務局長により開会宣言がおこなわれ、主催者を代表して、実行委



員会の福岡泰治さんが挨拶しました。大阪メーデー宣言では、『今年は、戦後80年、男女雇用機会均等法制定40年、阪神・淡路大震災から30年など、平和、人権、いのちとくらしを見つめ直す大きな



節目です。しかし政府は、過去最大8兆円もの軍事費を計上、統合作戦本部を設置し、日米の軍事一体化で、自衛隊がアメリカの戦争に動員される重大な危険が高まっています。男女の賃金格差は依然70%水準にあり、フジテレビに関わる性加害事件は前近代的な人権意識と企業体質を露呈しました。能登半島地震から1年が経過しても生活者支援は遅々とし、人口減少も相まって被災地

は困難を極めています。さらに政府・財界は、



(和歌山分会)

す。』と宣言し採択されました。

度に高まっています。

度には高まっています。私たちには、これらの困難の打開と平和の実現に向けて、すべての働く仲間と固く団結・連帯してたたかいます。』と宣言し採択されました。



(阪和線駅連区分会)

この大阪メーデー集会に組合員40名が参加し、デモ行進をおこなってきました。その他の会場のメーデー参加の分会では、吹田(大阪貨物分会)・堺(阪和線駅連区分会)・和歌山(和歌山分会)のメーデーにそれぞれ参加して団結と連帯を深めています。

メーデーの起源である「8時間労働制」と労働基準法を根幹から崩す、労働時間のデグレション拡大を企んでいます。また、トランプ大統領の暴走により世界経済の不透明感は極

(大阪貨物分会)

